出題趣旨・採点基準（行政法） 配点 50 点

本問は，不利益処分に関する訴えの利益と違法性主張に関する問題である。訴えの利益については，その基本的な理解及び処分基準が存在する場合の取扱いを最高裁判例（最判平成 27・3・3 民集 62 巻 2 号 143 頁）に即して示すことが求められる。また，違法性主張については，理由提示に係る最高裁判例（最判平成 23・6・7 民集 65 巻 4 号 2081 頁）を正確に理解した上で，処分基準の適用関係を示さなければ違法となるかを論述する必要がある。採点に当たっては，関連する最高裁判決の射程を慎重に検討し，具体的な事実関係に照らして論理的・説得的に論じることができているかを重視した。